



一関二高同窓会

〈 旧一関高女・旧市立女子高・旧一関二高・旧一関農高 〉

令和 3 年度

定 期 総 会 議 案 書

期 日

令和 3 年 6 月 2 6 日 (土)

(※新型コロナウイルス感染拡大防止により書面議決開催)

次 第

報 告

令和 2 年度事業報告について

議 事

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 第 1 号議案 | 令和 2 年度会計決算・会計監査報告並びに承認について |
| 第 2 号議案 | 令和 3 年度事業計画 (案) について |
| 第 3 号議案 | 令和 3 年度会計予算 (案) について |
| 第 4 号議案 | 会則の改定について |
| その他 | |

岩手県立一関第二高等学校 同 窓 会 事 務 局

〒021-0041 岩手県一関市赤荻字野中 2 3 番地 1
電話 0191-25-2241 FAX 0191-25-2921 (事務室)
電話 0191-25-2242 FAX 0191-25-5432 (職員室)
ホームページ <http://sekinidosokai.com/>

〈報 告〉

令和2年度 事業経過報告について

令和2年

- 4月 8日（水） 入 学 式（※新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小開催）
10日（金） 同窓会会計監査（本校）
22日（水） 同窓会第1回常任理事会（本校）20名
5月15日（金） 開校記念日
29日（金） 同窓会理事会（本校）19名
6月20日（土） 同窓会総会書面議決
8月28日（金） 二高祭
（※新型コロナウイルス感染拡大防止のため校内公開のみによる縮小開催）
9月 1日 同窓会報No.17発行

令和3年

- 2月17日（水） 同窓会第2回常任理事会（本校）
〃 感染症予防対策補助品寄贈
3月 1日（月） 同窓会表彰
（※感染症拡大防止のため書面周知ならびにHR等での賞状伝達により実施）
同窓会入会式
（※感染症拡大防止のため『同窓会入会説明会』として代替実施）
2日（火） 卒 業 式（※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため縮小開催）

※以下新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

同窓会総会懇親会
本部・支部事務局情報交換会
同窓会総会・懇親会当番幹事打ち合わせ会
（当番幹事 昭和58年・平成5年3月卒）
同窓会総会・懇親会当番幹事引継会
同窓会総会・懇親会当番幹事打ち合わせ会
（当番幹事 昭和58・59年・平成5・6年3月卒）
同窓会関東支部総会・懇親会
同窓会仙台支部総会・懇親会
同窓会盛岡支部総会・懇親会

第1号議案

令和2年度 同窓会会計 決算書

1 収入の部

(単位:円)

	項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (B)-(A)	備 考
1	会 費	2,324,400	2,299,830	△ 24,570	390円×5,886件
2	入 会 金	995,000	990,000	△ 5,000	5,000円×3年生198人
3	繰 越 金	1,820,368	1,820,368	0	令和元年度繰越
4	繰 入 金	0	0	0	
5	雑 収 入	232	3,527	3,295	預金利息、過年度収入
合 計		5,140,000	5,113,725	△ 26,275	

2 支出の部

(単位:円)

	項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (B)-(A)	備 考
1	事 務 費	100,000	1,564	△ 98,436	ラミネートシート、インクボトル、パイプファイル、名刺用紙
2	通 信 費	300,000	146,771	△ 153,229	各種案内状発送郵券代
3	会 議 費	500,000	6,168	△ 493,832	理事会
4	慶 弔 費	100,000	15,946	△ 84,054	弔電
5	旅 費	500,000	0	△ 500,000	
6	事 業 費	1,600,000	1,556,857	△ 43,143	同窓会報印刷(415,800円)、卒業記念品、クリアファイル作成、住所確認ハガキ印刷、ホームページ管理費、総会議案書、コロナ対策掃除用具(416,925円)等
7	支 部 補 助 費	500,000	500,000	0	各支部活動補助(盛岡支部15万、仙台支部15万、関東支部20万)
8	部活動助成金	1,000,000	325,500	△ 674,500	全国・東北大会出場等の補助、大会・定期公演等の広告掲載等
9	部活動奨励費	400,000	91,500	△ 308,500	同窓会表彰記念品
10	記念事業積立金	0	0	0	
11	雑 費	50,000	5,060	△ 44,940	振込手数料
12	予 備 費	90,000	0	△ 90,000	
合 計		5,140,000	2,649,366	△ 2,490,634	

収 入 済 総 額	5,113,725
実 支 出 総 額	2,649,366
差 引 残 高	2,464,359

(通帳残額照合)

3 収支決算額

収入総額	支出総額	差引残高
5,113,725 円	2,649,366 円	2,464,359 円

令和2年度 同窓会特別会計（積立金）決算書

1 収入の部

(単位:円)

	項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (B)-(A)	備 考
1	積 立 金	0	0	0	
2	繰 越 金	6,982,874	6,982,874	0	令和元年度繰越 周年事業基金 (①定期証書:1,707,262円) 記念事業積立金(②定期証書:3,303,082円) 記念事業積立金(③普通口座:1,972,530円)
3	雑 収 入	126	443	317	利息 (①定期証書:145円 ②定期証書:281円 ③普通口座:17円)
	合 計	6,983,000	6,983,317	317	

2 支出の部

(単位:円)

	項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (B)-(A)	備 考
1	繰 出 金	0	0	0	
	合 計	0	0	0	

3 収支決算額

収入額 6,983,317 円 - 支出額 0 円 = 次年度繰越金 6,983,317 円

令和2年度 同窓会寄付受付口座 決算書

1 収入の部

(単位:円)

	項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (B)-(A)	備 考
1	寄 付 金	50,000	20,000	△ 30,000	
2	繰 越 金	80,319	80,319	0	令和元年度繰越
3	雑 収 入	0	0	0	
	合 計	130,319	100,319	△ 30,000	

2 支出の部

(単位:円)

	項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 額 (B)-(A)	備 考
1	繰 出 金	0	0	0	
2	雑 費	0	110	110	手数料
	合 計	0	110	110	

3 収支決算額

収入額 100,319 円 - 支出額 110 円 = 次年度繰越金 100,209 円

以上のとおり報告します。

令和 3年 3月 31日

会計担当 峯井 直子



同窓会会計・同窓会特別会計及び同窓会寄付受付口座会計は、諸帳簿・証拠書類共に完備し、収支記帳も正確であったことを報告します。

令和 3年 4月 9日

監 事

木村孝男



監 事

佐藤 繁



監 事

佐藤 裕一



第2号議案

令和3年度 事業計画（案）について

- 1 同窓会報の発行
- 2 在校生の部活動奨励補助
- 3 各種行事への補助
- 4 卒業生への記念品贈呈

令和3年

- 4月 9日（金） 同窓会会計監査（本校）
- 13日（火） 入 学 式（※新型コロナウイルス感染拡大防止により縮小開催）
- 21日（水） 同窓会第1回常任理事会（本校）
- 5月15日（土） 開校記念日
- 5月25日（火） 同窓会理事会（本校）
- 6月26日（土） 同窓会総会書面議決
- 8月上旬 同窓会報No.18発行
- 27日（金）～28日（土） 二高祭
- 9月中旬 令和4年度同窓会総会・懇親会打合せ会
【令和4年度当番予定幹事（昭和58年・平成5年3月卒）】
- 9月下旬 同窓会関東支部総会・懇親会
- 10月16日（土） 同窓会盛岡支部総会・懇親会（ホテルニューカリーナ）
- 10月中旬 同窓会仙台支部総会・懇親会
- 11月中 令和4年度同窓会総会・懇親会第1回当番幹事打ち合わせ会

令和4年

- 2月上旬 同窓会常任理事会（本校）
- 3月 1日（火） 同窓会表彰・入会式
- 2日（水） 卒 業 式

◆以下新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

令和3年度同窓会総会・懇親会
本部・支部事務局情報交換会
令和3年度同窓会総会・懇親会当番幹事打ち合わせ会

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止もあり得ます。
※開催については状況に応じてホームページ等でお知らせいたします。

第3号議案

令和3年度 同窓会会計予算書（案）

1 収入の部

（単位：円）

	項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1	会 費	2,787,100	2,324,400	462,700	470円×10回×593人
2	入 会 金	1,176,000	995,000	181,000	6,000円×3年生196人
3	繰 越 金	2,464,359	1,820,368	643,991	令和2年度繰越
4	繰 入 金	0	0	0	
5	雑 収 入	541	232	309	預金利息 等
合 計		6,428,000	5,140,000	1,288,000	

2 支出の部

（単位：円）

	項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1	事 務 費	100,000	100,000	0	事務用品等
2	通 信 費	300,000	300,000	0	各種案内状発送郵券代等、同窓会報発送料
3	会 議 費	500,000	500,000	0	総会・理事会・諸会議等
4	慶 弔 費	100,000	100,000	0	弔電等
5	旅 費	500,000	500,000	0	支部総会参加旅費等
6	事 業 費	1,900,000	1,600,000	300,000	HP運営費（レンタルサーバー保守更新料含）、同窓会報印刷、封筒・ハガキ印刷 卒業記念品、クリアファイル作成、新人会員総会参加補助等
7	支 部 補 助 費	500,000	500,000	0	各支部活動補助（盛岡支部15万、仙台支部15万、関東支部20万）
8	部活動助成金	1,000,000	1,000,000	0	全国・東北大会出場等の補助、大会・演奏会等の広告掲載等
9	部活動奨励費	400,000	400,000	0	同窓会表彰記念品等
10	記念事業積立金	1,000,000	0	1,000,000	特別会計積立
11	雑 費	50,000	50,000	0	振込み手数料等
12	予 備 費	78,000	90,000	△ 12,000	
合 計		6,428,000	5,140,000	1,288,000	

令和3年度 同窓会特別会計（積立金）予算書（案）

1 収入の部

（単位：円）

	項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1	積 立 金	1,000,000	0	1,000,000	
2	繰 越 金	6,983,317	6,982,874	443	令和2年度繰越 周年事業基金（①定期証書:1,707,407円） 記念事業積立金（②定期証書:3,303,363円） 運営積立金（③普通口座:1,972,547円）
3	雑 収 入	683	126	557	利息
	合 計	7,984,000	6,983,000	1,001,000	

2 支出の部

（単位：円）

	項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1	操 出 金	0	0	0	
	合 計	0	0	0	

令和3年度 同窓会寄付受付口座予算書（案）

1 収入の部

（単位：円）

	項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1	寄 付 金	50,000	50,000	0	目標額
2	繰 越 金	100,209	80,319	19,890	令和2年度繰越
3	雑 収 入	0	0	0	
	合 計	150,209	130,319	19,890	

2 支出の部

（単位：円）

	項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
1	繰 出 金	0	0	0	
2	雑 費	0	0	0	
	合 計	0	0	0	

会則の改定について（案）

同窓会会則改定（案）

理 由

同窓会会則第3条と第12条において矛盾があるため、整合性をとる必要がある。
以上の事から会則改定について提案する。

現 行

第12条 本会の正会員は会費、入会金を在学中に納付するものとする。

(1) 会費 (2) 入会金

↓

改定後

第12条 本会の会費、入会金は卒業時に一括納付するものとする。

~~(1) 会費~~——~~(2) 入会金~~ ← 削除

・
・
・

附 則

この会則は可決後 令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

同窓会会則

(名称及び事務局)

第1条 本会は岩手県立一関第二高等学校同窓会と称する。事務局を母校に置く。

(目的)

第2条 本会は会員相互の親睦並びに母校の隆昌を図ることを目的とする。

(組織)

第3条 本会は次の会員をもって組織する。

(1)正会員 本校卒業生並びに前身校の卒業生

(2)賛助会員 本校職員及び旧職員

(事業)

第4条 本会は第2条の目的を達成するため次の事業を行う。

(1)会報の発行 (2)会員名簿の管理 (3)慶弔 (4)講演会 (5)講習会

(6)その他目的達成に必要な事業

(役員)

第5条 本会は次の役員を置く。

(1)会長 1名 (2)副会長 4名 (3)監事 3名 (4)常任理事 若干名 (5)理事 若干名

(6)委員 若干名 (7)名誉会長 1名 (8)顧問 若干名 (9)事務局長 1名(副会長から選任)

2 役員選任は次の通りとする。

(1) 会長、副会長、監事は総会において会員より選出する。

(2) 常任理事は理事の中より会長が委嘱する。

(3) 理事は会員の中より会長が委嘱する。

(4) 委員は各卒業年次より会員の推せんにより選出する。

(5) 名誉会長は校長を推す。

(6) 顧問は旧校長、旧会長及び学識経験者より会長が委嘱する。

(7) 事務局長は副会長のうちから会長が委嘱する。

(役員の仕事)

第6条 役員の仕事は次の通りとする。

(1) 会長は本会を代表し会務を統理する。

(2) 副会長は会長を補佐し会長事故ある場合はこれを代行する。

(3) 監事は本会の会計を監査する。

(4) 常任理事及び理事は会務を企画し執行する。

(5) 委員は同級生間の連絡、交涉及び総会に係る諸行事の仕事を遂行する。

(6) 名誉会長は会長の求めに応じ会全体の運営に係る相談にあずかる。

(7) 顧問は会長の諮問に応じ総会などにおいて意見を述べるができる。

(8) 事務局長は会長の指示に基づき、本会の事務処理にあたる。

(役員の任期)

第7条 本会の役員の任期は原則として2年とする。但し再任を妨げない。

(会議)

第8条 本会は次の会議を置き、すべて会長が招集し、出席者の過半数をもって議決する。

(1)定期総会 (2)理事会 (3)常任理事会

(定期総会)

第9条 定期総会は年1回これを開催し、次の事項を審議決定する。

(1)役員改選 (2)予算決算 (3)会則改正 (4)事業計画 (5)その他

(理事会)

第 10 条 理事会は会長、副会長、監事、常任理事、理事をもって構成する。又緊急を要する事項は、理事会の決議によって処理することができる。

(常任理事会)

第 11 条 常任理事会は会長、副会長、監事、常任理事をもって構成し、総会及び理事会に提出する議案の作成、審議並びに総会より委任された事項の審議、執行にあたる。

(会費及び入会金)

第 12 条 本会の正会員は会費、入会金を在学中に納付するものとする。

(1)会費 (2)入会金

(経 費)

第 13 条 本会の経費は会費・入会金・その他をもってこれにあてる。

(会計年度)

第 14 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日までとする。

(支 部)

第 15 条 本会は第 2 条の目的を達成のため地方支部を結成することができる。また、支部長は理事会及び常任理事会に出席することができる。

(報告事項)

第 16 条 本会会員は住所、その他の変更があった場合報告するものとする。

(事務局員)

第 17 条 本会の事務局員は会員及び本校職員より会長が委嘱し、事務局長の指示に基づき本会の庶務を処理する。

(会計の処理)

第 18 条 会長は、会計の処理に当たってその一部を名誉会長である校長に代行させることができる。

2 校長の代行できる事務は収入・支出事務に関することとしその状況を会長に報告するものとする。

3 校長が不在のときは、前号の会計の処理は、副校長又は事務長が処理することができる。

4 会計事務については学校徴収金等取扱要領（準則）に準じて処理するものとする。

(雑 則)

第 19 条 本会の会則に定めたもののほか、会務の運営上必要ある細則は理事会の決議により会長がこれを別に定めることができる。

附 則

この会則は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この会則は、平成 23 年 7 月 30 日から施行する。

附 則

この会則は、平成 29 年 6 月 24 日から施行する。

同窓会慶弔規程

1 会員の死亡の際には弔電を送ることができる。

2 役員の功労並びに死亡については、会長・事務局と協議のうえ対処する。

3 その他必要と認められる事項は、会長・名誉会長・事務局長と協議のうえ対処する。

附 則

本規程は平成 16 年 4 月 1 日より施行する。

同窓会表彰規程

(目 的)

第1条 この規程は同窓会活動及び生徒会活動、部活動において功績のあったもの、あるいは顕著な成績をおさめたものに対して表彰し、同窓会の発展、高揚並びに生徒会、部活動の振興を図ることを目的とする。

(表彰の条件)

第2条 表彰の条件は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 同窓会活動に尽力し、その功績が顕著であると認められるもの。
- (2) 生徒会活動、部活動に尽力し、その功績が顕著であると認められるもの。
- (3) その他特に表彰に値する善行又は功績が顕著であると認められるもの。

(表彰の方法)

第3条 表彰は表彰状、又は感謝状を贈呈して行う。

- 2 表彰には記念品を併せて贈呈することができる。

附 則

この規程に関する必要な事項は会長が定める。

この規程は平成16年4月1日より施行する。

同窓会旅費支給規程

(目 的)

第1条 この規定は、岩手県立一関第二高等学校同窓会支部総会に出席する場合の旅費支給について定める。

(旅費の内訳)

第2条 岩手県立一関第二高等学校同窓会において旅費を支給する場合は、次の基準による。

1 交通費

- (1) J R新幹線運賃等実費相当額の往復額を支給する。

J R運賃・・・一関～盛岡 新幹線自由席 往復

一関～仙台 新幹線自由席 往復

一関～東京 新幹線指定席 往復

- (2) 支給対象は、同窓会役員・現教職員とする。

附 則

本規程は、令和元年6月22日より施行する。

